



誤字脱字をチェックしよう

一太郎

新採指導用サンプル) [開]

場所 5年1組教室 [開]

指導者 教諭 山本あいり [開]

ことJ) [開]

旨などをとらえること [開]

丁寧に文書をチェックしたつもりでも、つい見逃してしまうことがある誤字脱字。一太郎の校正機能を使って、精度の高い校正を目指しませんか？ 誤字脱字だけでなく、スペルミスや仮名遣い、同音語の誤りなども、画面ですばやくチェック。指摘の内容を確認しながら、その場で訂正できます。

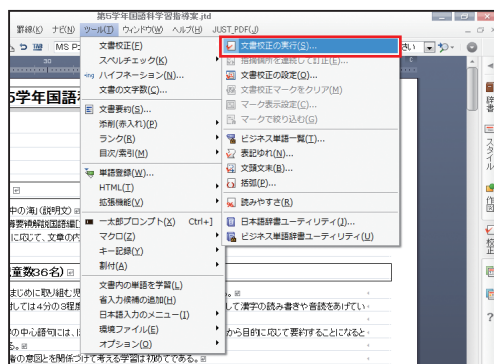


コネタくんからのアドバイス！

自分に必要なチェック項目だけに絞り込めるのが便利。オリジナルの校正スタイルを作成して、より効率的に校正しよう。

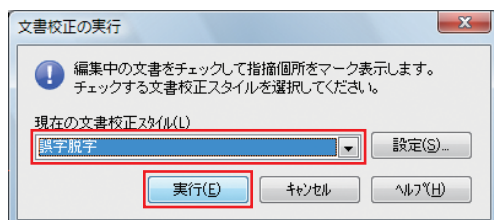
誤字脱字をチェックして訂正する

- 1 「ツール－文書校正－文書校正の実行」を選択します。



- 2 「文書校正の実行」ダイアログボックスの「現在の文書校正スタイル」で「誤字脱字」を選択し、「実行」をクリックします。

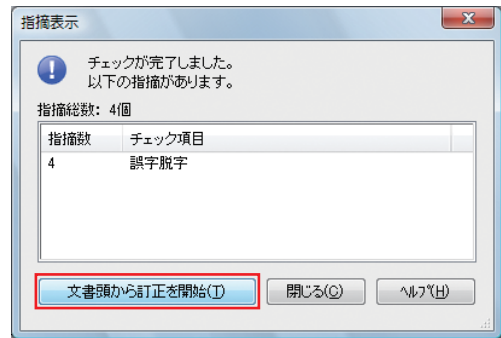
[文書校正実行] ダイアログボックスが表示され、文書校正が始まります。



- 3** 誤字脱字の指摘がある場合、[指摘表示] ダイアログボックスが表示されます。訂正を開始する場合は、[文書頭から訂正を開始] をクリックします。



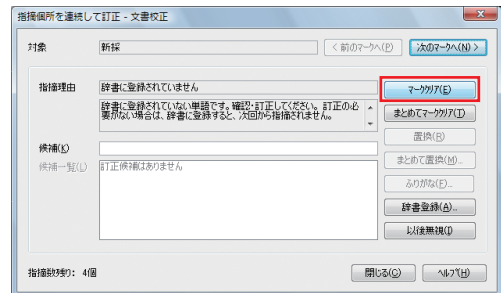
文書中の指摘箇所には、赤い波線が表示されます。



- 4** 訂正をしたくない場合は[マーククリア] をクリックします。



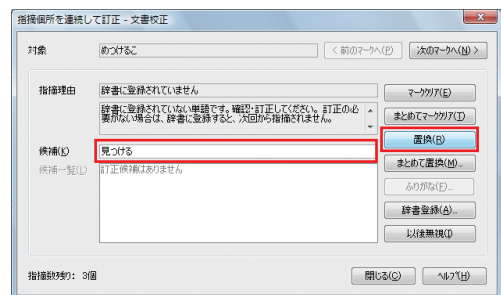
学校特有の略語や、固有名詞などが誤字脱字として指摘された場合は、[辞書登録] をクリックします。日本語校正辞書に単語が登録され、次回から指摘されなくなります。



- 5** 訂正をする場合は、[候補] に訂正後の文字列を入力して、[置換] をクリックします。

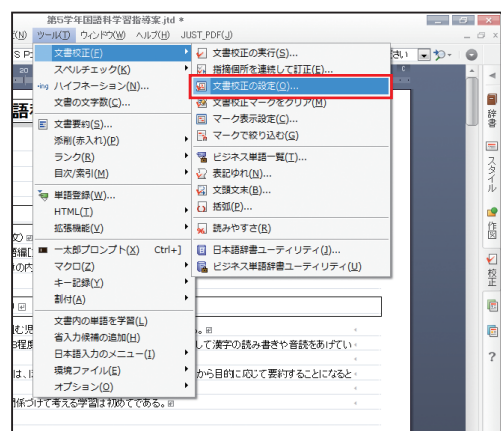


[まとめて置換] をクリックすると、文書中にある同様の誤字脱字をまとめて修正できます。

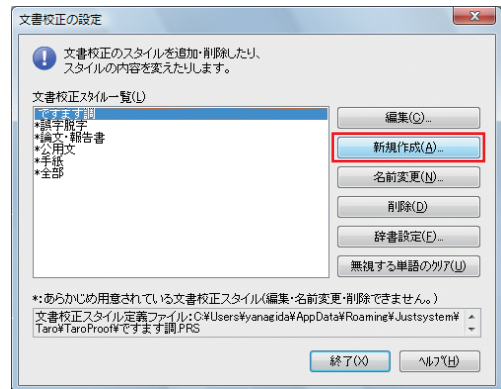


スペルミスや仮名遣いもチェックする

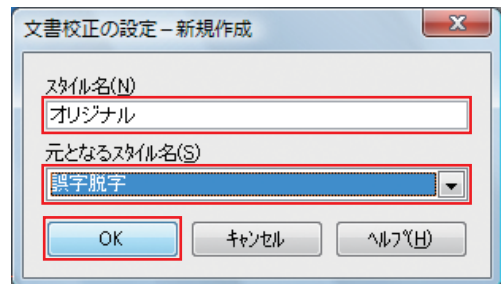
- 1** [ツール - 文書校正 - 文書校正の設定] を選択します。



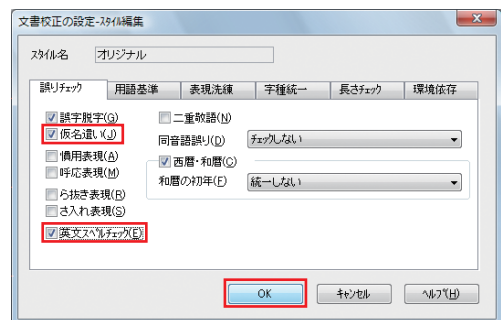
- 2 「文書校正の設定」ダイアログボックスで、「新規作成」をクリックします。



- 2 「文書校正の設定－新規作成」ダイアログボックスでスタイル名を入力し、「元となるスタイル名」を選択して「OK」をクリックします。

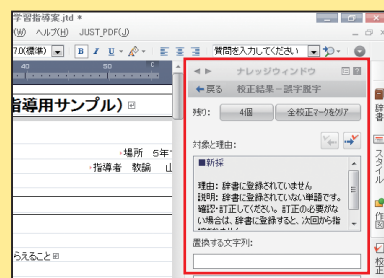


- 2 「文書校正の設定－スタイル編集」ダイアログボックスで、「英文スペルチェック」と「仮名遣い」をオンにして「OK」をクリックします。
「文書校正の設定」ダイアログボックスに戻って「終了」をクリックし、新しく追加したスタイルで校正を実行します。



ナレッジウィンドウ【校正】を利用して校正する

文書の校正や校正スタイルの編集は、ナレッジウィンドウ【校正】でも行えます。ナレッジウィンドウの【校正】タブをクリックすると表示できます。



すべての項目をチェックする

「ツール－文書校正－文書校正の実行」を選択し、「文書校正の実行」ダイアログボックスの「現在の校正スタイル」で「全部」を選択すると、すべての項目をチェックの対象にすることができます。